

第8回 MAY STORM CUP ならびに金華山カップ2008 実施要項

主催 (社) 宮城外洋帆走協会 (MORC)

主管 (社) 宮城外洋帆走協会レース委員会

後援 未定

開催日程

5月2日(金) 18:30 艇長会議 みやぎ外洋無線局1階(七ヶ浜町花渚浜古館30)

* 参加艇の艇長は参加してください。(代理可)

* 参加できない場合は、FAX等で帆走指示書を受け取ってください。

MAY STORM CUP

5月3日(土) 9:00 波島沖スタート

コース スタート : 波島沖 南東0.5マイル付近

フィニッシュ: 女川港入り口堤防突端を結ぶ線

18:00 タイムリミット

* 参加艇にGPSを配り、時刻ごとのポジションを後にホームページに発表
します。

19:00 パーティ (マリンパル女川シーパルII2階レストラン)

金華山カップ

5月4日(日) 9:00 女川港スタート

コース スタート : 女川港入り口堤防突端を結ぶ線

フィニッシュ: 網地島網地港灯台と戸面北端を結ぶ線

15:00 タイムリミット

結果発表はMORCホームページ上で行います。

適用規則 国際ヨット競技規則(2005-2008年)(RRS), 海上衝突予防法, 帆走指示書
および公示

参加資格

1. 参加艇は有効な船検証を有し外洋航行に耐えうる外洋ヨットであること
2. 乗員のうち、少なくとも1名は小型船舶操縦士の免許を有すること
3. 指定された安全備品を搭載していること
4. 参加艇は、対人・対物賠償保険に加入していること
5. 上記1-4を満たし、かつレース委員会が、参加を認めた艇であること

参加料 (2レース込み。1レースのみの場合おのおの1,000円ずつ引き)

艇参加料 10,000円

個人参加料 4,000円 *含むパーティフィー

中学生以下 無料(名簿は提出してください)

*参加料は艇長会議もしくはスタート10分前まで本部船で徴収します(帆走指示書と引き換えなのでご注意ください。)

*パーティのみ参加の場合は、当日3,000円徴収します。

参加申込 2008年5月2日(金) 18:30まで参加申込書を提出

直接持参またはFAX(022-357-6884)

乗員の変更

乗員に変更がある場合は、2008年5月2日18:30までにレース委員会に申告しなければならない。申し出があった乗員について参加料を別途徴収または返却する。それ以降の参加料の徴収はおこなうが返却はおこなわない。

請求権の否認

本実施団体は、レースに参加したことにより生じた陸上および海上での、人および物にたいするいかなる損失、損害、負傷および不都合などに対して一切の責任を負わない。

第8回 MAY STORM CUP 帆走指示書

1. 適用規則

本レースは、国際ヨット競技規則(2005～2008年版)(RRS)実施要項、本帆走指示書を適用する。

2. 競技者への通告

艇長会議後の本帆走指示書の変更は海上の掲示板に掲示することにより行う。

3. レースエリア(別紙参照)

洞掛浮標付近をスタートし、女川港防波堤同士を結ぶ線でゴール
漁業設備には立ち入りを禁ずる。

4. スタート

4.1 スタート

本部艇のオレンジフラッグを掲げたポールと俵型オレンジブイ)の間とし、本部艇を右舷に見てスタートを行う。スタート時刻 9:00

4.2 スタートラインの閉鎖

スタート信号後、30分を経過した後はスタートしてはならない。

4.3 スタート信号

5分前(予告信号)	MORC旗掲揚 短音1声
4分前(準備信号)	P旗掲揚 短音1声
1分前	P旗降下 長音1声
スタート	MORC旗, P旗降下 短音1声

4.4 エンジンの使用

エンジンの使用は、スタート5分前までとする。

5. リコール

5.1 リコール

リコール艇があった場合はRRS 29.2に従い、X旗を掲揚し音響1声を発する。またX旗はすべてのリコール艇がスタートラインに復帰するか、スタート信号後4分のいずれか早い方で降下する。

5.2 ゼネラルリコール

ゼネラルリコールとなった場合には、RRS 29.3に従い第一代表旗を揚げ、音響2声を発する。新たなスタートの準備信号は第一代表旗降下1分後に発せられる。

6. フィニッシュおよびコース短縮

フィニッシュラインは女川港北および南突堤の間とする。フィニッシュ後は、直ちにエンジンを始動しセイルを下ろすこと。また、レース委員会はコースライン近辺のどの地点でもコース短縮する権限を有する。

また不慮の出来事により、フィニッシュ艇がフィニッシュラインをセットできない場合は、その旨各レース艇に携帯電話またはマリンVHFで告知する。

7. レーティング

レーティングはMORC TCFレーティングを採用する。参加艇のレーティングはレース委員会で決定する。本レーティングの算出に関する全ての権限は、レース委員会が持つものとする。

8. タイムリミット

本レースのタイムリミットは2005年5月3日(土) 18:00とする。

9. リタイア

リタイアするヨットは速やかにレース委員会に報告しなければならない。

10. 順位

修正順位はMORC TCFレーティングによりレース委員会が算出する。RRS 付則A2の低得点方式を採用する。

11. 失格に変わる罰則

720度ルールを採用する。また、回航方法の手順に従わなかった場合は、5%修正時間タイムペナルティとする。

漁業設備に立ち入った場合、失格とする。

12. 抗議

12.1 抗議はRRS 60, 61により行われる。

12.2 抗議の意思を示すヨットはRRS 61.1に基づく。抗議旗はバックステーに200×300mm以上のB旗または赤旗を揚げなければならない。その高さは旗の下端がデッキから1,500mm以上とする。

12.3 抗議手数料は10,000円とし、抗議が成立した場合はこれを返却する。

12.4 抗議の締切りは最終艇フィニッシュ後40分以内とする。

12.5 抗議書は、RRS 指定様式に記入の上、手数料と共にレース委員会に提出しなければならない。

12.6 裁定の権限の一切は本大会レース委員会が持つものとする。本レースの裁定は、これをもって最終とする。

13. 支援艇および観覧艇

レース中は、レースに影響するであろう海況等の情報入手等のための、支援艇やこれに類する団体・人との交信を一切認めない。また、運営艇・観覧艇・伴走艇は全て障害物と見なすものとする。

14. 出艇及び帰着

出艇申告は特に行わない。リタイアするヨットのみ陸上またはスタート海面にてレース委員会に申告するものとする。

15. 通信

15.1 参加艇はマリンVHFまたは携帯電話を搭載すること。

15.2 当レース委員会は安全の観点からマリンVHFの搭載を強く希望する。

15.3 当レース委員会はアマチュア無線をワッチすることがある。

16. 賞

メイ・ストームカップ(渡辺杯) その他

17. 本部連絡先 マリンVHF 77ch 携帯電話 080-6029-3116(赤石 隆携帯)

本帆走指示書は、5月2日の艇長会議にて最終決定します

金華山カップ2008 帆走指示書

1. 適用規則

本レースは、国際ヨット 競技規則(2005～2008年版)(RRS)実施要項、本帆走指示書を適用する。

2. 競技者への通告

艇長会議後の本帆走指示書の変更はスタート 地点の掲示板に掲示することにより行う。

3. レースエリア(別紙参照)

女川港防波堤をスタートし、網地港灯台と戸面北端を結ぶ線でゴール
漁業設備には立ち入りを禁ずる。

4. スタート

4.1 スタート

女川港防波堤北および南突端の外洋側を結ぶ線とし、スタートを行う。スタート 時刻 9:00

4.2 スタートラインの閉鎖

スタート 信号後、30分を経過した後はスタートしてはならない。

4.3 スタート 信号

5分前(予告信号)	MOR C 旗掲揚	短音1声
4分前(準備信号)	P 旗掲揚	短音1声
1分前	P 旗降下	長音1声
スタート	MOR C 旗, P 旗降下	短音1声

4.4 エンジンの使用

エンジンの使用は、スタート 5分前までとする。

5. リコール

5.1 リコール

リコール艇があった場合はRRS 29.2に従い、X旗を掲揚し音響1声を発する。またX旗はすべてのリコール艇がスタートラインに復帰するか、スタート 信号後4分のいずれか早い方で降下する。

5.2 ゼネラルリコール

ゼネラルリコールとなった場合には、RRS 29.3に従い第一代表旗を揚げ、音響2声を発する。新たなスタートの準備信号は第一代表旗降下1分後に発せられる。

6. フィニッシュおよびコース短縮

フィニッシュラインは網地港灯台と戸面北端を結ぶ線とする。海図を検証し、安全を最優先させること。また、レース委員会はコースライン近辺のどの地点でもコース短縮する権限を有する。

また不慮の出来事により、フィニッシュ艇がフィニッシュラインをセットできない場合は、その旨各レース艇に携帯電話またはマリン VHFで告知する。

7. レーティング

レーティングはMOR C TCFレーティングを採用する。参加艇のレーティングはレース委員会で決定する。本レーティングの算出に関する全ての権限は、レース委員会が持つものとする。

8. タイムリミット

本レースのタイムリミットは2005年5月4日(土) 15:00とする。

9. リタイア

リタイアするヨットは速やかにレース委員会に報告しなければならない。

10. 順位

修正順位はMORC TCFレーティングによりレース委員会が算出する。RRS 付則A2の低得点方式を採用する。

11. 失格に変わる罰則

720度ルールを採用する。また、回航方法の手順に従わなかった場合は、5%修正時間タイムペナルティとする。

漁業設備に立ち入った場合、失格とする。

12. 抗議

12.1 抗議はRRS 60, 61により行われる。

12.2 抗議の意思を示すヨットはRRS 61.1に基づく。抗議旗はバックステーに200×300mm以上のB旗または赤旗を揚げなければならない。その高さは旗の下端がデッキから1,500mm以上とする。

12.3 抗議手数料は10,000円とし、抗議が成立した場合はこれを返却する。

12.4 抗議の締切りは最終艇フィニッシュ後40分以内とする。

12.5 抗議書は、RRS指定様式に記入の上、手数料と共にレース委員会に提出しなければならない。

12.6 裁定の権限の一切は本大会レース委員会が持つものとする。本レースの裁定は、これをもって最終とする。

13. 支援艇および観覧艇

レース中は、レースに影響するであろう海況等の情報入手等のための、支援艇やこれに類する団体・人との交信を一切認めない。また、運営艇・観覧艇・伴走艇は全て障害物と見なすものとする。

14. 出艇及び帰着

出艇申告は特に行わない。リタイアするヨットのみ陸上またはスタート海面にてレース委員会に申告するものとする。

15. 通信

15.1 参加艇はマリンVHFまたは携帯電話を搭載すること。

15.2 当レース委員会は安全の観点からマリンVHFの搭載を強く希望する。

15.3 当レース委員会はアマチュア無線をワッチすることがある。

16. 賞

金華山カップ その他

17. 本部連絡先 マリンVHF 77ch 携帯電話 080-6029-3116(赤石 隆携帯)

本帆走指示書は、5月2日の艇長会議にて最終決定します